

我が郷土

9

September 2016 (平成28年)

No.1059

広報とうま



とうまの夏休み
いいもの見つけた？

とうま蟠龍まつり

2016



蟠龍まつり実行委員会が主催する、町最大のイベント「2016とうま蟠龍まつり」が8月7日、当麻山麓スポーツランド特設会場で開催されました。

気温30度超えの真夏日となったこの日、暑さに負けない盛り上がりを見せていました。

佐々木利光実行委員長は「今日一日、暑くなります。熱中症に気を付けながら、夏の思い出の1ページに楽しんでいってください」とあいさつしました。

メイン会場前の道路で開かれた、「働くクルマ展」では消防車やパトカー、ミニユニボなどが展示され、子どもたちは普段乗れない車に乗ったり、写真撮影を楽しみました。グリーンヒル運動場というマススポーツクラブが実施した「運動あそびの広場」は、ボールやバトミントン、輪投げなどで遊ぶ、ステージイベントの合間などに、親子連れでにぎわっていました。

メイン会場では、子どもたちに大人気のキャラクターショーや旭川市を拠点に活動するガールズブラユニット「Nine CAT Live」による音楽ライブ、当麻中学校吹奏楽部演奏、当麻町の「TADダンスサークル」や、プロダンスチーム「G07」、町内外のダンス団体などによる迫力満点

な演奏や踊りが披露されました。行政区対抗の「ナイスイン！蟠龍玉入れ大会」では、お揃いのTシャツをまとった中央2区が5年ぶりに優勝を掴みました。

町民の皆さんが当麻音頭にてせ踊る千人踊りには約350人が参加。今年新調し、この日が初お披露目のりゅうたくと、でんすけくんも参加し会場を盛り上げました。

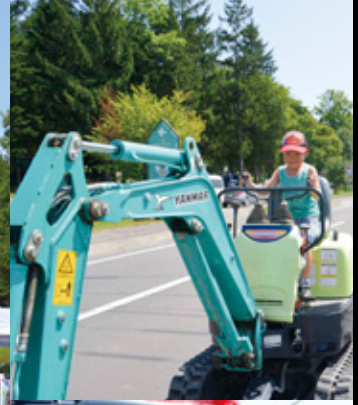
仮装パフォーマンスでは、トーマスチャイルドハウス緑郷に通う園児の可愛らしい踊りに癒され、町内の小中学生によるよさこいでは力強い演舞が披露されました。アンコールには観客も自由に参加し、会場が一体となって大いに盛り上がりっていました。

仮装パフォーマンス後には、前日に公民館まとまるで歌謡ショーを開催した秋山涼子さんが2曲を披露し、「ファイナル」に向け、徐々に盛り上がりを増す会場。

当麻蟠龍太鼓保存会は、龍の動きを再現したバチ裁きと力強い大迫力の太鼓演奏で観客を魅了！

当麻蟠龍隊も、「生き生きとした龍の動き」にこだわった龍踊りを披露し会場を沸かせました。エンディングには、400発の花火が夜空を彩り、熱い夏を締めくくりました。





自然に触れて リフレッシュ

親子ウォーキング会



7月23日、くるみなの散歩道で親子ウォーキング会（町体育協会・教育委員会主催）が開催されました。

16組の親子連れ（約60人）が集まり、約3キロのウォーキングとゴール後のジンギスカンを楽しみました。

今井孝行体育協会会長は「今日は、この自然の中で森林浴を楽しみながら心と体をリフレッシュしていたきたいと思います。ウォーキングの後には、ジンギス

カンも用意していますので、皆さん、満腹になるまで存分に楽しんでいただく」とあいさつしました。

参加者全員でラジオ体操を行った後、ウォーキングがスタートしました。時には駆け足でじゃれ合いながら突き進む元気な子どもたちとママ友同士、会話を楽しみながら、当麻山の自然を満喫していました。

また、ゴールではホクレンが提供する「スポーツ応援米（ゆめぴりか）とふっくりんこをブレンドしたお米300g」が一組に一袋ずつ配布されました。

ウォーキング後のジンギスカンでは疲れ切った表情から一転、多くの笑顔があふれていました。



空の祭典を満喫

当麻スカイスポーツフェスタ



当麻スカイスポーツフェスタ実行委員会（菅克則実行委員長主催）の当麻スカイスポーツフェスタ2016が7月24日、当麻スカイパークで開かれ、家族連れや航空ファンが訪れました。

この日はモーターグライダー無料体験飛行を始め、ラジオコン飛行機やモーターパラグライダーなどのデモフライト、紙飛行機大会などが行われ、来場者は空の祭典を心ゆくまで満喫していました。

木育拠点で工作を楽しむ

夏休み
こども実験&工作教室

夏休み中の子どもたちへ体験活動の場を提供する目的で、当麻町公民館主催による「夏休みこども実験&工作教室」が、8月3日と4日に行われました。

3日は公民館ましまるで液体窒素を使った実験講座、4日はくるみなの木遊館で木製のゴムでつぼうと仕掛けごまを製作する工作教室が行われました。

工作教室には11人の小学生が参加。木の香りが満ちあふれる木育拠点施設で、子どもたちは作り方に四苦八苦しながらも木工工作を楽しんでいました。



長谷川円春さんの作品



今野愛菜さんの作品



「龍」の姿 ポスターに描く

蟠龍まつり
ポスターコンクール

- 3・4年生の部
 - ・最優秀賞 長谷川円春(当小)
 - ・優秀賞 阿部真染(当小)、堀田優澄(当小)、三浦彩愛(当小)、岡部松菜子(宇小)
- 5・6年生の部
 - ・最優秀賞 今野愛菜(当小)
 - ・優秀賞 舟山真白(当小)、山田子竜(当小)、桑田歩香(当小)、藤井雅斗(当小)

道の駅で 交通安全呼びかけ

夏の交通安全運動



夏休み中の旅行者でにぎわう道の駅とつまで8月10日、グッドライダーキャンペーンが行われました。本格的な二輪車の活動時期に、安全運転を心掛けてもらおうと、上川総合振興局や当麻町女性ドライバークラブなどが共催で行ったもの。啓発グッズを手渡ししながら安全運転を訴えました。北海道ハーレー警ら隊も参加したほか、共催である旭川地区二輪車販売店協議会により、自動二輪車の無料点検も行われました。

蟠龍まつり 盛り上げる

秋山涼子歌謡ショー



当麻町公民館文化事業実行委員会門脇幸夫実行委員長が8月6日、公民館まとまーるで「秋山涼子歌謡ショー」を行いました。東京都を中心とした首都圏に在住する当麻町出身者で構成する東京当麻会(山根清会長)と共催で行ったもの。翌日には「蟠龍まつり」を控えており、当麻町最大のイベントをもっと盛り上げようと開催されました。



約350人の来場者の盛大な拍手で迎えられ、ステージに登場した秋山さん。夏バラ日本一の評価を受ける当麻町にちなんで、一部に薔薇の模様をあしらった衣装に身を包み、ご自身の曲を含め15曲を披露しました。この日は30度を超える真夏日でしたが、東京から来た秋山さんは「北海道は涼しいですね」と笑顔。また「田んぼの学校」くるみなの木遊館「くるみなの庭」を訪れたことも話し、当麻町の「食育、木育、花育」を「素晴らしい取り組み」と評価していました。



プログラム第2部では町内のカラオケサークルからも10人がステージに立ち熱唱しました。また秋山さんは翌日の蟠龍まつりでもステージに立ち2曲を披露し、祭りを盛り上げました。

衣装に合わせた 踊り披露

子ども・仮装盆踊り

子ども・仮装盆踊り大会（仮装盆踊り大会実行委員会主催）が、8月18日にJR当麻駅前広場特設会場で開催されました。

盆踊りの音楽と子ども蟬龍太鼓による太鼓演奏に合わせて、色とりどりの浴衣に身を包んだ多くの子どもたちが元気に踊りを披露しました。子どもたちの可愛い姿に会場には多くの笑顔があふれていました。



YouTube

子ども盆踊りの後に行われた仮装盆踊りでは、団体の部に7チーム167人、個人の部に19人が参加しました。テレビでおなじみの

セーラームーンや貞子、ブラジルで開催中だったオリンピックなどをモチーフにした衣装に身を包み、キャラクターに合った踊りを披露し、会場を盛り上げました。

団体の部では「当麻でサンバ!!」リオでじゃねえよ」、個人の部では「弁財天」が優勝を飾りました。

当麻つ子 大舞台で活躍

全国・全道大会に出場



●インターハイ柔道競技

当麻町出身の川上冬一さん（高3）が主将を務める旭川龍谷高等学校柔道部が、深川市で行われた第66回北海道高等学校柔道大会男子団体で見事優勝。7月30日～8月3日に島根県で行われた全国大会に出場しました。（結果は2回戦敗退）

●インターハイ陸上競技

旭川龍谷高3年の山下桃花さん（当中出身）が室蘭市で開催された第69回北海道高等学校陸上競技選手権大会で800m、1500mともに準優勝。7月28日～8月2日に岡山県で行われた全国大会に出場しました。（結果は800mが予選敗退、1500mは欠場）

●インターハイソフトテニス競技

札幌科学大学高3年の廣富創太さん（当中出身）が釧路市で開催された第69回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会男子団体、個人ともに見事優勝。7月28日～8月4日に岡山県で行われた全国大会に出場しました。（結果は個人戦が4回戦、団体戦が2回戦で敗退）

●ミニバスケットボール北海道ブロック大会兼北海道ミニバスケットボール夏季交歓大会

当麻ミニバス少年団女子が旭川地区予選で優勝し、8月5日～7日に旭川市ほか1市2町を会場に行われた全道大会に出場しました。（全道大会では2勝を挙げ健闘）

●全道少年軟式野球大会

当麻野球少年団が第34回ホクレン杯保護司会旗兼道新杯旭川支部予選で準優勝し、7月29日～8月3日に札幌市で行われた全道大会に出場しました。（結果は2回戦敗退）

●全道中体連陸上競技

水口隼輔君（当中3年）が上川中央地区陸上競技大会200mで見事優勝し、7月25日～27日に北見市で行われた全道大会に出場しました。（結果は予選敗退）

●全道中体連ソフトテニス競技

石川愛海さんと小玉香灯さん（いずれも当中2年）が上川管内代表決定戦ソフトテニス大会個人戦（ダブルス）で見事優勝し、8月1日～3日に旭川市で行われた全道大会に出場しました。（結果は3回戦敗退）



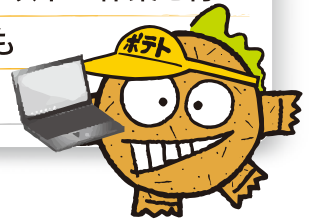
当麻町民のための

パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

〈番外編〉町内放送の機器について

落雷・停電があった後は、町内放送の機器が起動しなくなったり、町内無料電話がかけられないといったお問い合わせをお受けします。多くの場合は、コンセントの抜き差しで復旧しますので、以下の作業を行ってください。それでも復旧しない場合は、機器に異常な電圧がかかり故障している場合がありますので、旭川ケーブルテレビ「ポテト」までお早めにお電話をお願い致します。



電源ランプ **状態ランプ**《WAN/告知/IP電話》

これらのランプが緑で点灯していれば正常です。

電源ランプ **状態ランプ**《WAN/告知/IP電話》

が点灯していない・点滅を繰り返す

電源コンセントの抜き差しで復旧します。

※抜き差し後、使用可能になるまで数分かかります。

↓ 点灯にならない場合、

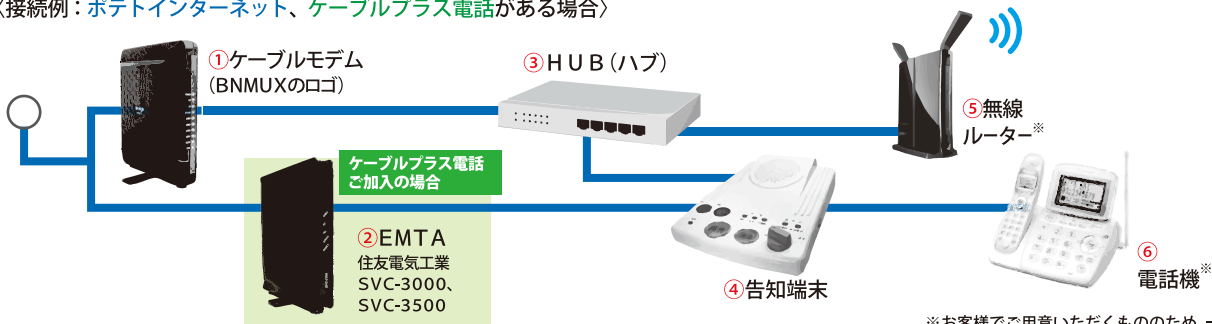
下記接続例を参照の上、機器の電源コンセントを抜き5～10分ほど待機させた後、図の機器①→⑥の順に電源コンセントを接続してください。
(各機器ごとに起動まで数分かかります)
正常に作動しない場合は、ポテトにご連絡下さい。



状態ランプ
《WAN/告知/IP電話》

電源ランプ

〈接続例：ポテトインターネット、ケーブルプラス電話がある場合〉



●告知端末のみ設置している場合、①③④⑥が繋がっている状態です。コンセントを接続する順番は①→③→④→⑥です。



インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談下さい！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

散歩道

リレー
エッセー

①⑨「絆の大切さ」



千葉かよ子さん
(伊1)

今から21年前、突然の激しい揺れは約20秒続き、あの恐ろしい阪神大震災で私も被災した一人でした。家は半壊。当麻の父に生きていることをすぐに電話した。その後、連絡は取れなくなりました。その頃、勤務で尼崎にいた西武塚新店に勤務していた私は、電車2本とバスを乗り継いだ西宮に住んでいました。西宮はあの甲子園球場がある市で、被害が特にひどかった神戸、芦屋の隣。3日目からは、朝早く防寒着にリュックを背負い歩いて電車が動いている駅まで行き、なんと会社社に行きました。が、帰りは瓦礫の横を通るのが怖くて、悲しくてという毎日です。電気、水、ガスがストップして、化粧なし、コンタクトなし、髪もボサボサというありさまでしたが、幸い近くに学校があり、電気だけは程なくつき、風呂は小学校のグラウンドに自衛隊のテントが設置され、そこに入りに行きました。驚いたことにその隊は旭川の第2師団の方で、誇らしく、頼もしかったのを覚えています。そんな中、一番忘れられないのが、新聞で知ったホームステイ

の現地スタッフとしての手伝い。旭川西神楽で21名の小学生が約1カ月農村体験をしたのです。自転車でチラシを配り、説明し、出発の朝、関空までの引率、11年後、その中の1人が結婚の報告に旭川へ。私も駆け付けました。うれしかったですね。絆をしみじみ感じました。西宮では、近所付き合いがほとんどありませんでした。あの地震の朝までお向かいがドイツの方だと知らなかったくらいです。でも地震直後、ライフラインが切断された時、人々は絆に支えられたそうです。家族の、友達の、地縁の、社縁という絆。絆が再認識され、再構築され、私みたいな田舎者にとっては当たり前の、近所付き合いが大きくクローズアップされた出来事でした。その点、当麻は大丈夫。あとは防災に関する心掛け、知識です。大切な命を守るため、日頃からの心掛けが必要、そして実行しましょう。もちろん近所付き合いも忘れずに。

今回の執筆者は

土屋韶庫さん(開1)です

お誕生おめでとう

あかちゃん(住所
性別・父または母)

高橋 有奏ちゃん(宇 2・女・希)

定免 杏莉ちゃん(3西3・女・周平)

福士凜桜奈ちゃん(6西4・女・英樹)

お悔やみ申し上げます

波多野富子さん(3東2・91歳)

※6月21日にご逝去されました

河村 和子さん(4西3・87歳)

川島 恒男さん(中 6・79歳)

桑原 耕治さん(中 6・85歳)

稗田ひとみさん(4東2・32歳)

後藤 三男さん(4東2・96歳)

石田 久雄さん(中 6・80歳)

荒井 貞雄さん(3西3・73歳)

佐藤 正志さん(4西3・69歳)

後藤 キクさん(6東4・95歳)

(平成28年7月21日～8月20日届け出分・町に住民登録があり、了承いただいた方のみ掲載)

ありがとうございました

香典返しを廃して社協に

波多野 守さん(3東2) 3万円

※6月23日に寄付いただきました

稗田 昌好さん(伊 3) 1万円

石田智恵子さん(中 6) 1万円

佐藤 洋子さん(4西3) 3万円

後藤 三男さん(開 2) 2万円

社会福祉活動資金として社協に

東京当麻会(山根清会長から)5万円

まちづくり寄付金(ふるさと納税)として町に(7月分)

978人のみなさんより寄付いただきました。

文壇

習ったばかりの方も
ぜひご登壇ください

俳句

遊水池稲妻一閃子鴨散る

佐藤 忠

幼な子に夜店は宝物ばかり

岩淵真理子

故郷の祭に行けば子に還る

林 明子

睡蓮の筏波打つ鯉の群れ

佐藤 栄子

木道にゆれるギボウシ瑠璃の沼

豊島 誓子

湖上にて花火舞い散る旅の宿

濱田 好

川柳

大ジョッキー 明日の活力 えだ豆と

櫻井 清和

お祭りの 蟠龍太鼓 デンスケケン

林 義明

トマトがね とつてもきらい どうしよう

佐子 優雅(小学2年)

リンリン 虫のなきごえ きれいだな

七戸 美心(小学2年)

ピアノつて きれいな音で すてきたな

谷川 悠花(小学2年)

いちごとり あまいいちごが おいしいな

米田 悠真(小学2年)

学校は 友だちいっぱい たのしいな

川端 凧沙(小学3年)

夏まつり わたあめたべて べたべた

岸山 風優(小学3年)

休みの日 かぞくそろって やきにくだ

敷内 七海(小学3年)

ゴミばこは いろんなもので あふれる

加藤 海夢(小学4年)

めざましで 起きても二度ね 六時半

大館 美月(小学6年)

町長への手紙

町長への手紙と町長からご返答

匿名の方から町長への手紙を頂きました

町立図書館へのお手紙ありがとうございます

図書館は教育委員会が管轄してありますので、町長に代わり教育長の私から回答させていただきます。

町立図書館をいつも利用していただきありがとうございます。頂いたお手紙の中に個人に関わる内容が含まれておりましたので、お手紙の内容の掲載は差し控えさせていただきます。ご了承ください。

活字離れが進む近年、読書の大切さを伝えていかなければならないのが図書館です。今後は、ご指摘のあった事項を踏まえ、多くの皆さんに利用していただけるよう、より良い環境づくりに努めてまいりますのでご理解をいただきます。

最後になりましたが、お誕生日の図書贈呈事業に励ましの言葉を頂き感謝申し上げます。貴重なご意見をありがとうございます。

当麻町教育委員会教育長 糠谷仁一

町では、広告出版メディア業の株式会社サイネックスと協定を締結し「当麻町暮らしの便利帳」を官民協働により作成します。

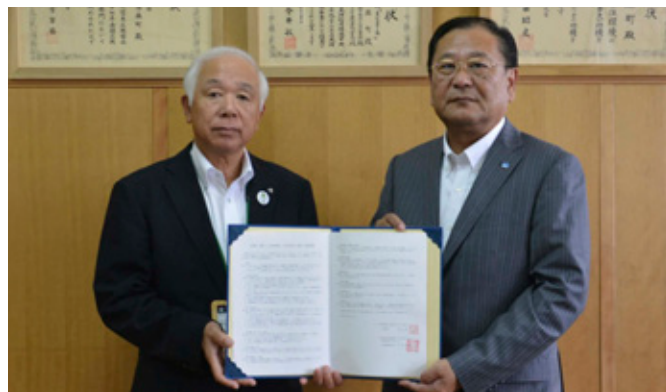
「暮らしの便利帳」とは、町民の皆さんが居住する上で欠かせない行政・生活情報を1冊にまとめたものです。「相談をしたいがどの窓口に行けばよいかわからない」、「どのような制度があるか知りたい」、「手続きに必要な物を知りたい」といったときに、役立つ冊子です。

暮らしの便利帳

制作や印刷などの費用は広告収入^{まかな}で賄うものであり、広告収入のお願いは株式会社サイネックスで行いますのでご協力をお願いします。

完成した冊子は平成29年1月をめぐりに作成され、2月に全戸へ配布される予定です。

●問い合わせ先 まちづくり推進課広報係
(☎84-2 1 1 1 内線223・224)



他市町村で作成した「暮らしの便利帳」

石狩川の樹木伐採希望者募集

河川区域内の樹木を資源として有効利用するために、伐採者を募集します。伐採した樹木は自家消費や営利目的で利用することができます。

- 募集期間 9月30日(金)まで
- 伐採時期 10月11日(火)～平成29年2月28日(火)
- 場所 石狩川河川敷(当麻町宇園別 栄園橋下流側)
- 募集方法 事前に申し込みが必要となります。詳しくは、旭川河川事務所ホームページ(<http://www.as.hkd.mlit.go.jp/asriver/>)または、旭川河川事務所にお問い合わせください。
- 問い合わせ先 旭川河川事務所計画課(☎48-2 1 3 1)

火災・救急出動状況

〈8月中火災出動・平成28年累計〉

月 合計	0件
累 計	2件

〈8月中救急出動・平成28年累計〉

急 病	27件(23人)
一般負傷	4件(4人)
交 通	1件(0人)
そ の 他	2件(2人)
月 合計	34件(29人)
累 計	220件(192人)

()内は搬送人員

交通事故状況(平成28年累計・8月末現在)

当麻町	発生件数	人 身 損	2件
			65件
	死者数		0人
	傷者数		2人
道内での死者数			88人

とうま新米・新そばまつり

田が黄金色に色づく季節が近づいてきました。当麻町収穫祭実行委員会では、この時期恒例のとうま新米・新そばまつりを開催します。

当日は、素材が自慢の当麻産新米のおにぎりや、新鮮な挽きたてのそば粉を使った手打ちそばをご賞味いただけるほか、J A当麻による新米販売、太鼓の演奏、ダンスグループの踊り披露、各種露店の出店など、さまざまな催しが行われます。

なお、会場で使える手打ちそば2食の食券に加えて、お楽しみ抽選券がついた1枚1,000円の前売り券を下記の町内各所で取り扱っています。

また、前売り券をお求めではない方でも、手打ちそば1食を500円でご堪能いただけ、さらに、まつり会場内で新米10kg以上を購入された方は、前売り券購入の方と同様にお楽しみ抽選ができます。

ご家族そろって来場いただき、当麻ならではの天高く馬肥ゆる秋をご体感ください。

●日時 10月2日(日)午前10時～午後3時

●会場 J R当麻駅前広場

●前売り券取扱先 役場税務住民課(戸籍窓口)、当麻農協総務課、農林業合同事務所(当麻農協2階)、道の駅とうま、当麻町商工会、ヘルシーシャトー

●問い合わせ先 農林業合同事務所(当麻農協2階) 農業振興課(☎84-2123)

小動物合同慰霊祭

愛別町外3町塵芥処理組合では、富沢衛生センターにおいて、本年度の小動物合同慰霊祭を行います。富沢衛生センター内獣魂碑前にて行いますので、お時間の許される方のご参列をお願いします。

●対象 平成27年10月2日から平成28年10月6日までに小動物焼却施設を利用された方

●日時 10月7日(金)午後3時から

●場所 富沢衛生センター内獣魂碑前

●問い合わせ先 愛別町外3町塵芥処理組合 富沢衛生センター(☎01658-6-5194)

国民年金保険料の前納

前納は、一定期間分の国民年金保険料を一括して納めることで割り引きされるお得な制度です。さらに口座振替は安心・便利な上、保険料がお得ですので、ぜひご利用ください。

●平成28年度の国民年金保険料額

・定額保険料〔現金納付〕 月額16,260円

・定額保険料〔口座振替当月末引落〕
月額16,210円(割引額50円)

・6カ月前納定額保険料(今年10月に平成28年10月分から平成29年3月分を前納する場合)

〔現金納付〕 96,770円(割引額790円)

〔口座振替〕 96,450円(割引額1,110円)

※前納を希望される方は、お早めに旭川年金事務所にお問い合わせください。

●問い合わせ先

旭川年金事務所(☎27-1611)

行政相談所

行政相談週間(10月17～23日)を前に、行政相談所を開設します。国などの行政についての相談や意見、要望などを行政相談委員の菅克則さん(5東4)がお受けします。

●日時 10月5日(水)午後1時～4時

●場所 農村環境改善センター1階第3研修室

※当日は、心配ごと相談と合同で行います。

ゴミ搬入時間延長

愛別町外3町塵芥処理組合では、富沢衛生センターへの直接搬入について、次の期間のゴミ搬入時間を延長します。

●延長期間 10月1日～31日の1カ月間

ただし、平日のみとし土・日・祝日は受け入れできません

●受入時間 午前8時30分～午後5時15分(通常は午後4時30分まで)

●問い合わせ先 愛別町外3町塵芥処理組合 富沢衛生センター(☎01658-6-5194)

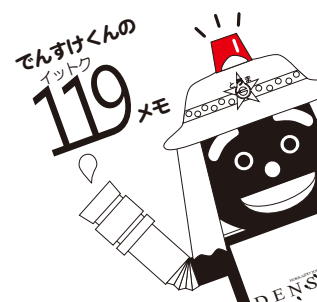
脇見による事故を防ごう

全国的に歩行・運転中にスマートフォンなどを使用し事故に遭うケースが増えています。重大な事故につながりかねないので、以下に注意し交通事故を防ぎましょう!

- ①自転車・自動車運転中のスマートフォン(携帯電話)の使用はやめましょう。
- ②歩行時に画面を注視しすぎて、信号・標識などを見落とさないようにしましょう。
- ③カーナビの操作をするときは、一度車を停車させてから操作しましょう。
- ④景色・看板などに気を取られて、前方・周囲への注意力が散漫にならないよう気を付けましょう。



大雪消防組合当麻消防署



- 自衛官候補生(男子)
 - 受験資格 日本国籍を有し、採用予定月1日現在18歳以上27歳未満の男子
 - 受付期間 年間を通じて募集
 - 試験日 10月23日(日)・24日(月)のいずれか1日
- 防衛大学校学生一般採用試験(前期日程)
 - 受験資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女
 - 受付期間 9月5日(月)～30日(金)
 - 試験日 一次試験11月5日(土)・6日(日)
- 防衛医科大学校看護学科学学生(自衛官候補看護学生)
 - 受験資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女

自衛隊募集

- 受付期間 9月5日(月)～30日(金)
- 試験日 一次試験10月15日(土)
- 防衛医科大学校医学科学学生
 - 受験資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女
 - 受付期間 9月5日(月)～30日(金)
 - 試験日 一次試験10月29日(土)・30日(日)

※各試験の試験会場は、陸上自衛隊旭川駐屯地です

- 問い合わせ先 総務課庶務係(☎84-2111内線212・213・214)、自衛隊旭川地方協力本部北地区隊(☎54-5617)

北海道では10月31日までをヒグマ注意特別期間に設定しています。ハイキングや釣り、キノコ採りなどのレジャーで野山へ入る機会が増える季節となりましたが、ヒグマとの遭遇による事故などを未然に防ぐため次のことに注意しましょう。

- 野山に入る前に ヒグマの出没看板がある場所は立ち入りを避けましょう。また、犬を連れての立ち入りはヒグマを興奮させることがあり危険です。
- 熊に出会わない工夫を 単独行動は人と熊の双方で気付くのが遅れ、危険な状況になる場合がありますので集団での行動を心掛けましょう。また、鈴を携行したり見通しの悪い場所では大きな声を出すなど、人の存在を早めに熊に知らせる工夫をしましよ

秋期ヒグマ注意特別期間

う。ほとんどの熊は、人の存在に気が付けば自ら遭遇を避けるといわれています。

- 子熊に遭遇したら 近くに母熊がいますので、絶対に子熊を保護収容することなく、速やかにその場から離れてください。
- 野山での飲食は 匂いの強い食べ物は熊を引き寄せる場合がありますので控えましょう。また、ゴミは必ず持ち帰りましょう。ゴミの味と匂いを覚えた熊は、これらの魅力的な食べ物を得ようとして、危険な行動をとる可能性があります。
- 問い合わせ先 農林業合同事務所(J A 当麻2階)林業活性課林務係(☎84-2123)

町では、山間部における田畑をエゾシカ被害などから対処するための電気柵等装置、農産物の生産性と品質の向上・地力増進のための堆肥場設置、もみ殻をバイオマス資源として活用し、煙を出さない環境を推進するために導入するもみ殻貯蔵タンク設置、農作物被害を防止するためのアライグマ捕獲用おり購入に対し補助を行っています。平成29年度中に設置をお考えの方は、10月14日(金)までにお問い合わせください。なお、対象は町税などを滞納していない農業者の方で予算の範囲内で補助をします。

- 電気柵等設置
 - 補助額 事業費の3分の1以内(千円未満の端数は切り捨て)
 - 対象設備 電気柵、バラ線柵、発光式防除機または音響式防除機(音響式防除機は爆音機を除く)
- 堆肥場設置
 - 補助額 3.3㎡(1坪)当たり2,000円以内
 - 対象基準 33㎡(10坪)以上、330㎡(100坪)以下と

農業経営に伴う補助

し、堆肥場の4辺のうち、2辺以上に60cm以上の擁壁を設置。また、堆肥場内の汚水の用排水などへの流入防止を行う

- もみ殻貯蔵タンク設置
 - 補助額 事業費の4分の1以内(千円未満の端数は切り捨て)、ただし上限額は30万円
 - 対象基準 1経営体につき1台の導入を補助対象とし、送風機・ダクトなどの付帯設備設置は補助対象としない
- アライグマ捕獲用おり購入
 - 補助額 アライグマ捕獲用おり購入費の2分の1以内(千円未満の端数は切り捨て)とし、上限額は15,000円
 - 補助基準 アライグマ被害に遭われている農業経営体の方
- 問い合わせ先 農林業合同事務所(J A 当麻2階)農業振興課農政係(☎84-2123)

町では、地域農業の後継者の確保を図るとともに、将来の農村コミュニティを支える新しい担い手の育成に資することを目的に、研修活動と住環境整備を支援する「当麻町アグリサポート事業」を行っています。本事業は就農前の研修を支援するもので、各事業メニューごとに、その他各種要件などがありますので、詳細についてはお問い合わせください。

- 進学補助** 将来、経営移譲などにより農業経営を行うために、大学、短大などの農業に関する学科(農業大学校含む)に進学し就学するために必要な経費の一部を助成。【補助内容】年額24万円を限度。最大適用期間は4年間
- 家賃補助** 農家でない世帯の方が行う1年間以上の農業研修活動に伴う負担を軽減するため、家賃の一部を助成。【補助内容】家賃の2分の1以内。月額2万円を限度。最大適用期間は2年間

農業後継者・新規参入者の就農支援

- 研修受入補助** 農家でない世帯の方を受け入れて行われる農業研修活動に伴う負担を軽減するため、研修受入経費の一部を助成。【補助内容】1年間以上にわたる長期受入の場合、月額3万円を限度として最大適用期間は2年間。4週間以内の短期受入の場合、1日当たり1,000円を基本として、それに宿泊が伴う場合は2,000円を上乗せ
- 体験受入補助** 農業に係る体験・調査活動などを行う方を受け入れて行われる農業体験活動に伴う負担を軽減するため、体験受入経費の一部を助成【補助内容】4週間以内の短期受入に限り、1日当たり1,000円を基本として、それに宿泊が伴う場合は2,000円を上乗せ
- 問い合わせ先** 農林業合同事務所(J A当麻2階)農業振興課農政係(☎84-2123)

野犬掃とう

当麻町畜犬取締及び野犬掃とう条例に基づく野犬掃とうを10月1日から平成29年3月31日まで行います。野犬掃とうは、野良犬や浮浪犬による人などへの被害を防ぐために実施するものです。期間中、町民のみなさんが飼われている犬が捕獲されないようにつないでおいてください。ご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ先** 税務住民課環境生活係(☎84-2111内線116)

旭川矯正展

旭川刑務所では、矯正行政への理解を深めてもらうため矯正展を開催します。当日は、ダンスやよさこい、太鼓演奏などの催し物も行われます。

- 日時** 10月16日(日)午前9時～午後3時
- 場所** 旭川刑務所(旭川市東鷹栖3線20号620番地)
- 内容** 刑務所内の見学、受刑者の生活に関するパネル展、刑務所作業製品の展示販売など
- 問い合わせ先** 旭川刑務所(☎57-2637)

【ケアマネジャーとは】

ケアマネジャーは正式には「介護支援専門員」といい、要介護(要支援)認定者の希望や心身の状態にあったサービスを利用できるように導いてくれる専門家です。主に次のような役割を担っています。

- ・利用者や家族の相談に応じたアドバイス
- ・ケアプラン(サービス利用計画書)の作成
- ・サービス事業者との連絡や調整

【地域包括支援センター】

要支援1・2の方は、介護予防サービスの利用ができます。地域包括支援センターが担当します。

- ・当麻町地域包括支援センター(役場健康福祉課介護支援係内 ☎84-2111内線146・147・148)

【居宅介護支援事業所】

要介護1～5の方は、介護サービスの利用ができます。居宅介護支援事業所が担当します。町内には5つの事業所があります。

- ・当麻町ケアプラン相談センター(農村環境改善センター内当麻町社会福祉協議会 ☎84-5711)
- ・当麻地域ケアプラン相談センター(当麻地域訪問看

介護支援

護ステーション 町6条西4丁目☎58-8126)

- ・当麻柏陽園居宅介護支援事業所(特別養護老人ホーム当麻柏陽園 町6条東4丁目☎84-5050)
- ・居宅介護支援事業所福寿草(介護老人保健施設愛泉苑 町3条東2丁目☎84-5570)
- ・居宅介護支援事業所菜の花(アットホーム菜の花中央 町中央2区☎84-3066)

サービスを利用する場合は、利用者が希望する事業所へ連絡します。事業所のケアマネジャーが居宅を訪問して、利用者や家族と相談しながらケアプランを作成します。その後ケアプランに沿ってサービス利用が開始されます。ケアプランの作成に掛かる費用は、全額介護保険から給付されますので、利用者負担はありません(サービス利用にかかる費用負担はあります)。

地域包括支援センターでは、介護や健康、生活などに関するさまざまな相談に応じています。センターに来ていただくなくても、職員が居宅を訪問して相談に応じることもできますので、お気軽にお問い合わせください。

各種健(検)診申し込み

平成28年度の各種健(検)診は、7月に各地区の健康推進員をとおして申込書を回収したところです。申し込みを忘れた場合でも随時受け付けていますのでご連絡ください。

なお、健(検)診対象をご確認のうえお申し込みください。

●料金・対象者

内 容	料 金	対 象 者
国保特定健診(※1)	500円	当麻町国民健康保険に加入されている40～74歳までの方
健康診査(※1)	500円	30～39歳までの方、後期高齢者医療保険に加入されている方
胃がん検診(バリウム検査)	1,000円	30歳以上の方
肺がん検診(エックス線) (喀痰検査 *該当者のみ)	500円 1,000円	
大腸がん検診(便潜血反応検査 検便2日分)	1,000円	
前立腺がん検診(P S A 検査)	1,000円	
子宮がん検診(頸部の検査、超音波検査) (体部の検査 *該当者のみ)	2,000円 1,000円	20歳以上の女性 ただし、平成27年度 町の検診未受診の方
乳がん検診(視触診、乳房エックス線検査)	2,000円	40歳以上の女性 ただし、平成27年度 町の検診未受診の方
骨粗しょう症検診(腕の骨によるエックス線検査)	500円	20歳以上の女性

(※1)の健診内容 問診、身体計測、腹囲測定(30～74歳)、診察、血圧測定、血液検査(脂質代謝、肝機能、糖代謝、腎機能)、尿検査 ※貧血、心電図、眼底検査は該当者のみ実施 ※歯科相談(30～59歳の方、60歳以上の希望者) ※エキノコックス症検査(※1)を申し込まれた方のうち希望者に実施

●健康診査、特定健診、胃・肺・大腸がん検診、前立腺がん検診 (実施日に○印をつけています)

月 日	会 場 *受付時間指定	対象地区	健康診査 特定健診	がん検診			
				胃	肺	大腸	前立腺
10月23日(日)	農村環境改善センター *午前6時～	全町	/	○	○	○	/
10月24日(月)	農村環境改善センター *午前6時30分～	中央2・5区、市街1・5区	○	○	○	○	○
10月25日(火)		中央1・4・7区、市街8・9区	○	○	○	○	
10月26日(水)		中央3区、宇園別地区、市街2・4区	○	○	○	○	
10月27日(木)	保健福祉センター *午前6時30分～	中央6区、北星、開明、東地区、市街6区	○	○	○	○	
10月28日(金)		伊香牛地区、緑郷地区、市街3区	○	○	○	○	

●子宮、乳がん検診、骨粗しょう症検診

月 日	会 場	対象地区
9月23日(金)	旭川がん検診センター(旭川市末広東2条6丁目) 無料送迎バスあります。(集合時間・場所は申し込まれた方にご案内します)	中央2区、市街4・9区
10月18日(火)		市街1・5区
11月9日(水)		宇園別地区、伊香牛地区
12月5日(月)		東、開明、緑郷地区、市街3区
平成29年 1月19日(木)		中央5・7区、北星地区、市街6・8区
2月14日(火)		中央1・3・4・6区、市街2区

※集団健診の日程は地区ごとに指定していますが、指定日に都合がつかない場合、日程を変更することができます。お問い合わせください。

●問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎84-2111内線141・142)

特定健診に関する問い合わせは健康福祉課保険医療係(☎84-2111内線132)

●今からお考えください！

- ・荒れた農地を放置している方
- ・農地を十分管理されていない方

将来、固定資産税が1.8倍に増額されることがあります。今から農地中間管理機構への貸し付けなどの方策を検討してはいかがでしょうか。

固定資産税の例 1万円→1.8万円

※1ヘクタールの農地を所有している場合の全国平均額であり、実際の額は個々の農地によって異なります

農業委員会では農地法の運用に基づき、農業委員全員で「農地パトロール」を毎年10月に実施しています。調査の結果、遊休農地化、荒廃化の恐れがある農地の所有者に対しては利用意向を確認するため「利用意向調査」を実施します。

【実施時期】

- ・10月1日～31日 農地パトロール(農業委員全員による水田、転作地を除く農地確認実施)
- ・11月31日まで 農業委員会から遊休農地、荒廃農地の利用意向調査票を送付(翌年の耕作意向を文書で回答)
- ・平成29年8月頃 意向どおり農地として利用されているか農業委員会が確認
- ・平成29年11月頃 意向どおりに実施されていない場合は、農業委員会から農地中間管理機構との

農地
の
管
理

協議の勧告が行われます。平成30年1月1日現在で、勧告を受けている農地については平成30年度以降の固定資産税が1.8倍になります。
※農地中間管理機構への貸し付けの意向が示されれば勧告はされません

●農地でお困りの方へ！

- ・農業を続けられない
- ・所有している農地を縮小したい
- ・農地が荒れてしまっている
- ・相続した農地の管理ができない

所有する全農地(10アール未満の自作地は残せません)を、平成28年度以降新たに農地中間管理機構に10年以上の期間で貸し付けたときは、次の期間、固定資産税が2分の1に軽減されます。

- ①15年未満の期間で貸し付けたときは3年間
- ②15年以上の期間で貸し付けたときは5年間

固定資産税の例 1万円→5千円(半額)

※1ヘクタールの農地を所有している場合の全国平均額であり、実際の額は個々の農地によって異なります

※農地中間管理機構への貸し付けに関する詳細は広報紙「我が郷土」8月号17ページをご覧ください

- 問い合わせ先 農林業合同事務所(J A 当麻2階)
当麻町農業委員会事務局(☎84-2123)

げんきの

素

161

—ピロリ菌と胃の健康—

ピロリ菌とは ピロリ菌は胃粘膜の表面にすみつく細菌で、小児期に主に口から感染すると考えられています。衛生状態の改善により、若い世代では感染している人の割合が年々減少していますが、50歳代以上の年代では70～80%以上の方が感染しているといわれています。

ピロリ菌と病気の関係 ピロリ菌は胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃がんなどの病気と関連があることがわかっています。

ピロリ菌は胃粘膜細胞にダメージを与えるため、感染したほとんどの人が「胃炎」を引き起こします。慢性的な炎症が続き、胃の粘膜を防御する力が弱まると、ストレスや発がん物質などの攻撃を受けやすくなるのです。

ピロリ菌に感染しても必ずがんなどの病気になるわけではなく、ピロリ菌の毒性の強さや体質、また多量の塩分摂取や野菜不足、喫煙などが関与しているといわれています。

ピロリ菌検査と治療 ピロリ菌に感染しているかどうかを調べるためには内視鏡検査のほか、内視鏡を使わない検査の方法(血液や便、尿の検査など)もあります。感染している場合、薬による除菌治療もあります。しかし、除菌後でも胃がんが発見されることがありますので、定期的ながん検診も大切となります。

胃もたれ

空腹時の痛み

胸やけ
吐き気

食欲不振

食後の腹痛



Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館 (☎84-2566)
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

たくさんあります！映画化・ドラマ化された小説

今月は映画化やドラマ化された原作本を紹介します。

映画では、「64」(横山秀夫)、「植物図鑑」(有川浩)、「怒り」(吉田修一)、「残穢」(小野不由美)、「ピンクとグレー」(加藤シゲアキ)、「後妻業の女」(黒川博行) など話題作が多く、さらには東野圭吾、伊坂幸太郎、湊かなえなど著書が多数映画化されている作家も数多くいます。

ドラマでも「精霊の守り人」(上橋菜穂子)、「鴨川食堂」(柏井壽)、「怪盗探偵山猫」(神永学)、「ナオミとカナコ」(奥田英朗)、「朝が来る」(辻村深月)、「下町ロケット」(池井戸潤)などが話題になりました。

原作を読んで映像とは違った楽しみを見つけてみるのもお勧めです。



山崎 豊子 (1924～2013)

Bookトリビア

大阪府で誕生した山崎豊子は、毎日新聞社に入社し、当時の上司・井上靖のもとで記者の訓練を積み、やがて勤務の傍ら小説も書き始め、1957年(昭和32年)に作家デビューしました。

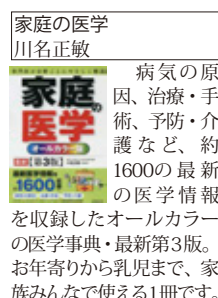
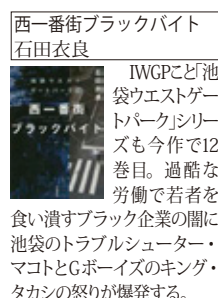
当初は大阪を舞台にした作品を多く手掛け、直木賞を受賞しました。幾度も映画化・テレビドラマ化される「白い巨塔」、「華麗なる一族」も大阪を主な舞台とし、鋭い社会性で高い人気を得ました。その後は、さらに作品世界を広げ、一度は「大地の子」で引退を考えましたが、芸術家には引退はないとの知人の言葉を受け、未完となった「約束の海」まで生涯作家であり続けました。

その他在館図書：「不毛地帯」、「二つの祖国」、「沈まぬ太陽」、「運命の人」

ピックアップ! 今月の3冊



15歳で亡くなった兄との思い出。絵美子と母を気遣う、大勢の叔父や叔母たち。さらなる人々との出会い。大家族の物語はこの国の未来を照射する。逝去直前まで推敲を重ねた津島文学の到達点。



新刊書

アンマーとぼくら	有川浩
あしたの君へ	柚月裕子
歌姫メイの秘密	伊藤たかみ
美しい距離	山崎ナオコーラ
おおあたり	畠中恵
大沼ワルツ	谷村志穂
怪談のテープ起こし	三津田信三
風を繙う	あさのあつこ
九十歳。何がめでたい	佐藤愛子
強父論	阿川佐和子
去就	今野敏
恋するハンバーグ	山口恵以子
コンビニ人間	村田沙耶香
治部の礎	吉川永青
スタフ	道尾秀介
頭痛女子バイブル	五十嵐久佳
玉依姫	阿部智里
知識ゼロからのユーロ入門	小島健
津軽双花	葉室麟
天皇家謎解き完全ガイド	中山良昭
東京會館とわたし 上・下	辻村深月
図書館ホスピタル	三萩せんや
ときめく貝殻図鑑	寺本沙也加
ドッグファイト	楡周平
撫物語	西尾維新
ねこのとけい	岩合光昭
深泥丘奇談 続々	綾辻行人
落陽	朝井まかて
ラヴィアンローズ	村山由佳
私が失敗した理由は	真梨幸子

新刊児童図書

暗号学	稲葉茂勝
おばけマンション	鈴木翼
おばけのコッチわくわくとこやさん	角野栄子
おぼえておこうせいかつのマナー	谷田貝公昭
こうさぎくーとおにんぎょう	みやにしたつや
しげちゃんとしじりつさん	室井滋
ちかてつふしぎ	渡辺朝枝
どうなっているの?だんめん図鑑	断面マン
百年後、ぼくらはここにいないけど	長江優子
もしも地球がひとつのリンゴだったら	スミス



子育て支援センター

 子育て総合センター内
 ☎ 84-5440

 ※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場
 をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
9月14日(水)	リトミック
9月21日(水)	晴天時/しゃぼん玉 雨天時/色付きしゃぼん玉 (汚れても良い服装でお越しください)
10月5日(水)	ミニ運動会
10月12日(水)	晴天時/公園あそび(紙皿ひこうき) 雨天時/片栗粉ねんど (汚れても良い服装でお越しください)

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
10月14日(金)	絵の具あそび (汚れても良い服装でお越しください)

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日	9月16日(金)	10月7日(金)

あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時～11時30分

開催日	9月12日(月)	9月26日(月)	10月17日(月)

特別行事

開催日	内容
9月28日(水) 9時20分～ 12時	乗馬体験 行き先 旭川乗馬倶楽部 集合 子育て支援センター 持ち物 帽子、タオル、着替え、飲み物、 上着、汚れても良い靴(または長靴) 参加費 乗馬代として親子で1周800円 (参加費を添えて申し込みください) 締切 9月21日(水)
10月3日(月) 10時～ 11時30分	子育て講演会 場所 子育て支援センター 演題 「子どもの心の発達と親の関わり」 講師 臨床発達心理士 中山美知子氏 託児あり 締切 9月28日(水)
10月18日(火) 10時30分～ 11時30分	幼稚園見学(交流会) 集合場所 当麻幼稚園 集合時間 10時20分 締切 10月7日(金)

 ●絵本・DVDの貸し出し 午前9時～午後5時
 開館日であればいつでも利用可能。

貸し出し期間は2週間までです。

絵本～1回5冊まで DVD～1回2枚まで

●子育て相談 午前9時～午後5時

開所日であればいつでも相談に応じます。

・来所相談(事前に電話をお願いします)

・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が4月1日から施行されたことは4月号のきたよん通信でお知らせしました。この法律では、障がいのある人もない人も共に暮らせる地域づくりの一步として、地域のさまざまな関係機関な

比べないのは当たり前
みんなで上がる(愛の地域)
(おたのしみ)
通信
障がい者差別解消支援地域協議会に
ついて

どによる「障がい者差別解消支援地域協議会」を作ることができるとされています。4町においては「上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会」が協議会の機能を担い、①障がい者差別に関する相談体制の整備②具体的事案の対応例の共有・協議③構成機関等による調整・あわせなどの紛争解決の後押し④複数機関による対応などについて協議していきます。

●上川中部基幹相談支援センター
(☎84-7111)
●虐待防止センター専用電話
(☎84-7222 24時間対応)

●上川中部北4町障がい者差別解消支援地域協議会委員名簿

区分	所属
各町協議会	当麻町自立支援協議会、比布町障がい者自立支援協議会、愛別町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会、上川町障害者等支援会議
地域住民	当事者、公募委員
各町社会福祉協議会	当麻町社会福祉協議会、比布町社会福祉協議会、愛別町社会福祉協議会、上川町社会福祉協議会
各町民生委員児童委員協議会	当麻町民生委員児童委員協議会、比布町民生委員児童委員協議会、愛別町民生委員児童委員協議会、上川町民生委員児童委員協議会
福祉業務等従事者	かみかわ相談支援センターねっと、北海道障害者職業センター旭川支所
道行政機関	旭川中央警察署生活安全課、旭川東警察署生活安全課、上川保健所健康推進課

●事務局

町行政機関	当麻町健康福祉課、比布町保健福祉課 愛別町保健福祉課、上川町保健福祉課
福祉業務等従事者	上川中部基幹相談支援センター

今!話題の!!

ポテトの格安スマホ!!



ポテトスマートフォン 月額基本料

1,380円

(ポテトサービス未加入者様は+500円)

オプションも追加可能! 高速通信容量料金 2GB...300円~

+ スマートフォン端末代金

freetel Priori 3... 月額 **650円** 新機種登場!

■ 分割販売価格 [24回払い] (本体価格 15,600円)

ASUS Zenfone2 Laser... 月額 **1,200円**

■ 分割販売価格 [24回払い] (本体価格 28,800円)

FUJITSU arrows M02... 月額 **1,300円**

■ 分割販売価格 [24回払い] (本体価格 31,200円)

安心

節約

子どもも

便利に



はじめてのスマホでも安心
初期設定などをサポート!

あまり電話をかけないから、
かしくて選んで節約に!

子どもに持たせるから
毎月の負担を少なくしたい!

写真やビデオ電話もOK
家族と連絡がとりやすい!

とにかく月額料金が安い!

番号そのまま 他社携帯番号からの乗り換えOK!

NTTドコモ回線だから 高品質・全国エリア対応

選べる高速通信 3G/LTEでの通信も追加料金で可能

●20歳未満の方はご契約できません。ただし法定代理人の同意を得た場合は除きます。●お申し込み時は携帯電話不正利用防止法に基づく本人確認のため、運転免許証などの本人確認書類が必要です。●音声通話機能付きSIMカードのご契約は、お一人様5回線までを上限としております。●SIMカードは、NTTドコモのLTE/3G網に対応した音声通話機能付きSIMカードを提供します。●利用開始月の月額基本料金は日割となります。(別途通話料は必要)また、解約希望日にかかわらず解約月は満額の月額基本料が必要。●月額料金には、ユニバーサルサービス料として2円が別途SIMカードごとに加算されます。●MNPにて他社から電話番号を移行する場合は、一定期間携帯電話をご利用いただけません。また、一部の電話番号ではMNPできない場合があります。●本サービスのSIMカードは、弊社からレンタルでご提供しているものですので、ご解約後はご返却いただけます。●一部アプリケーションについてご利用いただけません。●i-modeなどのNTTドコモが提供するサービスを利用することはできません。(@docomo.ne.jpのメールアドレスの提供もありません)●本サービスは電波を利用しているため、サービスエリア内でも屋内や周辺の障害物(建物・地形)などによりご利用にならないことがあります。また、高層ビルマンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であっても、ご利用にならない場合があります。●製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。●写真はイメージです。

※表記の金額は全て税抜価格です。消費税分は別途清算させていただきます。

無料パソコン講座 当麻

会場: 当麻町公民館 Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。
「まとまーる」 ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

9月12日(月)、30日(金)

「Microsoft Office ソフトの Word (ワード) や Excel (エクセル) の基本操作を覚えよう!」
初歩的な操作で簡単な文章を作成しながら、文字の入力、編集、装飾などを身につけます。



旭川ケーブルテレビ株式会社
〒070-0058 旭川市8条西2丁目
営業時間 / 9:00~20:00(土・日・祝日も営業)

●お問い合わせ
お申し込み先
●新規加入の
お申し込み専用
コール

TEL 0166-22-0707
0800-080-0707
050のIP電話、携帯電話からのご利用はできません。

こちらでスマホの実機を体験できます!

ポテトサービスセンター
旭川市2条通7丁目 旭川買物公園通

日	月	火	水	木	金	土
	12 ・広報「我が郷土」発行日	13 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	14 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日 ・5歳児健診 保セ 13:00～	15 ・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・当麻町敬老会 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	16 ・少年ふるさと教室	17
18 ・道民家庭の日	19	20 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50～13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	21 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開校日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45	22 ・当麻小学校開校記念日	23 ・当麻町交通安全日 ・子宮・乳がん検診 《対象地区＝中央2、市街4、9区》	24
25	26 ・心配ごと相談 ・上・下水道使用料納入期限	27 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	28 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	29 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	30 ・町税第2期納期限 ・国民健康保険税第3期納期限 ・後期高齢者医療保険料第3記納期限 ・介護保険料(普通徴収)第3期納期限 ・公営住宅等使用料納入期限	1 ・赤い羽根共同募金運動(12月31日まで) ・全国交通安全日
2	3 ・声かけあいさつ運動の日	4 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	5 ・医科診療所午後休診 ・心配ごと相談 ・乳児健診 保セ 13:00～ ・1歳6カ月児健診 保セ 14:00～ ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45	6 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50～13:05	7	8
9	10 ・体育の日くるみなの散歩道ウォーキング会	11 ・広報「我が郷土」発行日 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	12 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	13 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	14 ・国民年金・厚生年金支払日	15 ・秋の全道火災予防運動(31日まで) ・道民交通安全日
16 ・道民家庭の日 ・宇園別地区学習文化発表会	17 ・声かけあいさつ運動の日	18 ・子宮・乳がん検診 《対象地区＝市街1、5区》 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	19 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開校日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 柏・町 13:30～13:45	20 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50～13:05	21	22

保セ 保健福祉センター

当小 当麻小学校

柏・町 柏陽園・町営住宅横

宇小 宇園別小学校

医科診療所受付時間

【午前】8:30～11:30 【午後】1:00～6:30(火・金曜日は4:30まで、水曜日は午後休診) ※土、日、祝祭日は休診

今年のオータムジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円!

1等 3億円×14本 前後賞各 1億円×28本

※当せん本数は発売総額420億円・14ユニットの場合

・発売期間 9月26日～10月14日 ・抽せん日 10月21日 ・支払い開始日 10月26日

また、昨年のオータムジャンボ宝くじ(第685回全国自治宝くじ)の時効(10月27日)が迫っていますのでお忘れなく!
宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます



石巻市日和山からの町並み

特集 石巻子ども交流事業

8/2～8/4

“あの日”を忘れてはいけない

平成23年3月11日に発生した東日本大震災被災地に大きな爪痕を残し、メディアを通して伝えられた当時の惨状は今も我々の脳裏に焼き付いています

被災地となった宮城県石巻市にある湊小学校と当麻町内の子どもたちが交流を行うことで、“あの日”を忘れず、語り継ぐこと、そしてこれからの未来を描くことを目的に昨年より実施しているのが

「宮城県石巻市立湊小学校子ども交流事業」です

「被災した子どもたちを思い切り外で遊ばせてあげたい」「被災の記憶を風化させない」と、平成23年から4年間、夏休みに当麻町へ福島県の親子を受け入れた保養ツアーがきっかけとなり、この交流事業が始まりました。また町内の合唱団体「コールデイズ」が行った「石巻市にピアノを贈ろうプロジェクト」や、生涯学習フェスティバルで「石巻市に本を贈ろう」と募金を募り、寄贈したこともつながりとなっています。昨年は8月21～23日の3日間の日程で、湊小学校の児童10人を当麻町に招き、町内の小学生との交流事業を行いました。当麻で見せてくれた湊小学校児童の笑顔の奥には、辛く恐ろしい記憶を乗り越えた強さを感じました。しかし、子どもたちが住む石巻市は5年以上経った今でも、当時の傷跡が深く残っており、完全な復興のめどは立っていません。さらに被災から時間が経つにつれ、メディアで取り上げられる回数も減少し、我々が被災地の“今”を知る機会は震災当時ほど多くありません。2年目となる今年の交流事業では当麻町内の小学生9人、ボランティアの会5人、小学校教諭3人、町教育委員会職員2人が8月2～4日、石巻市を訪れました。交流事業では主に、災害当時の状況や復興に向けた取り組みの学習、昨年に引き続き湊小学校との交流が行われました。

参加をしたボランティアの会 梁川則子さんと教育委員会職員のレポートを基に被災地の現状を皆さんにお知らせします。

8月2日 湊第二小学校校舎

「語り部と歩く3. 11プロگرام」
(公財) みらいサポート石巻

佐藤茂久さんのお話

平成23年3月11日午後2時46分、地震発生直後の激しい揺れの中、私は校舎内放送のマイクに向かって子どもたちに叫んでいました。「机の下に入りなさい」「大丈夫！」「もう少しだよ！」「どんどん揺れは激しくなり、放送機器の電源も切れましたが、なおも大きな声で叫び続けていました。目の前で教室も職員室も倒壊していく中、泣き叫ぶ子どもたちはいなく、整然と指示に従ってくれました。いったん、校庭に集合しましたが地割れが激しく歩けない状況でした。そのため校舎の2階3階に避難。

そして、サイレンが鳴り、大津波警報の放送が…。午後3時50分津波襲来。子どもたちは恐怖で泣きたいくらいだったと思いますが、じっと耐えていました。地域の人も学校に避難したため約700人が校舎に入り、校舎が軋んだ感じがしました。海が動く音がし、川を上って津波が校舎に入り込みました。津波の速さはジェット機のようにでした。

〈震災後1日目の晩〉

その日は小学校で一夜を過ごしました。しかし小学校には備蓄がありません。紙コップに1cmの水、かっぱえびせん2本ずつを提供しました。水は子どもと薬を飲む人に分けられました。明日の水はありません…

〈震災後2日目〉

隣の中学校からベランダ越しにビスケット2缶をもらい2枚ずつ配りました。具合が悪いと訴える子ども、また病気の人もおり、屋上からヘリコプターに救助を求めました。しかし、ようやく降りてきたヘリは小さく、人が乗ることはできませんでした。その後4人が搭乗可能なヘリが到着しましたが、乗る順番をつけるのに難航しました。

〈震災後3日目〉

ようやく、おにぎり、たくあんの缶詰、毛布が届きました！

震災時、佐藤さんは湊第二小学校の教頭でした。校舎が倒壊したこと、地域全体の壊滅的な被害により半数以上の子どもたちが転出したことで、平成25年度末に閉校しました。校舎は損傷が大きく現在、解体が進められています。

8月2日 女川町

東日本大震災で最も死亡率の高かった町(死亡者数+死者数+不明者数)／(死者数+不明者数+避難者数)×100)。世界的にも例のない被害を受けました。震災遺構となった旧女川交番は津波により転倒したままの状態で見守られており、震災のすさまじさを私たちに訴えていました。

現在、町全体を再デザインする復興事業を進めている女川町は、海とともに生きる町を具現化するため、海が見えるように堤防は作らず、街全体を盛り土でかさ上げし、高い場所から海を見下ろすという全く新しい町の再生を目指しています。



解体が進められる湊第二小学校 (写真右)

震災前の女川交番 (写真左上) と現在の女川交番の姿 (写真左下)



8月3日 湊小学校との交流

迎えてくれたのは5、6年生の代表26人。夏休み中であつたことと、震災の影響で住居が広域に散つているため全校生徒との交流にはなりませんでしたが、楽しいひとときを過ごすことができました。

子どもたちそれぞれが自己紹介をした後、当麻町の子どもが「復興がんばって！」という気持ちを込めてよさこい「かみどん」を披露しました。その後、ゲーム交流や勾玉作り体験を行い、事前に郵送していたでんすけスイカを全員で食べました。食べるのが初めてという湊小学校の子どもたちは、「甘くて美味しい！」と笑顔で頬張っていました。

子どもたちが交流会を楽しんでいる
同時時間帯、ボランティアの会のメンバーは養護教諭阿部咲子さんから、阿部さん自らが制作した映像を交えた被災実体験談を聞きました。

午後2時45分、大掃除中で体育館のワックス掛けをしていましたが、大きな揺れを感じ、校庭に避難しました。しかし大津波警報が発令されたため、校舎の3階以上に避難することを指示しました。

午後3時50分、北上川が逆流し津波が襲来。あの大きな北上川が押し寄せてきた感じでした。1階は天井まで浸水。校長を中心に避難対策本部を作り、避難した人は地域ごとにも部屋割りをしました。

〈震災後1日目〉
家庭科室にあつたサラダ油で行燈を作り、教室にあつたカーテン、ジャージなどで体を温めました。

〈震災後2日目〉
避難してきた1200人に、食料を調達するすべはありませんでした。

〈震災後3日目〉
食料がなく孤立状態が続きました。瓦礫の中、救助の申し込みのため職員が市役所へ出かけました。

〈震災後4日目〉
自衛隊により救援が来て、本格的な救助が始まりました。近くの工場より笹かまぼこが届き1枚ずつ食べました。

湊小学校の校庭には碑が建てられています。



絆

共に未来に向かって

平成24年3月9日

「東日本大震災によって失われたすべての命と私たちの思いをつなぐ。輝く明日を築くために希望の道を一歩踏み出していきます。いつまでもやすらかに」

その下には震災で命を落とした児童1人と保護者6人の名前が刻まれました。

犠牲となった児童は一足先に下校していました。地震後、父母とともに3年生の弟を迎えに学校に来ましたが、学校での待機のほうが安全であるという判断から弟は学校に残りました。迎えにきた親子にも校舎にそのまま避難することを勧めましたが、年寄りの安否を確認すると街に戻り、津波に流されました。弟は被災孤児となり、伯母さんに育てられているといいます。



ポールの頂上と同じ高さの津波が町を呑み込んだ

8月3日 石巻市南浜地区

南浜地区は住宅地で4千300人が住んでいましたが、700人近くが犠牲となり石巻市で最大の被災地となった地区です。家のガスボンベが爆発したり、車から漏れたガソリンに引火したり、地震による火事と津波で大惨事

の場所となりました。うっそうと雑草が生い茂る住宅跡地には「がんばろう石巻」という大きな看板が立っていました。「津波に負けたくない、元気を出せないでいる地域を励ませたい」という思いから、震災1カ月後に建設された看板です。今の看板は今年4月11日に新しいものに更新され、2代目となります。

「がんばろう石巻」この言葉は震災

後、自分の土地だった場所にきた所有者がその悲惨さに呆然と立ちすくんだあと、自分自身にかけた励ましの言葉だったといえます。「必死にみんな頑張っているのに、これ以上、何を頑張れと言うのか」との批判も出ましたが、これしか言葉が出なかつたそうです。

献花台も備えられ、南浜地区の犠牲者の追悼の場となっており、全員で献花をさせていただきました。

看板の近くには、押し寄せた津波の高さを示したポールも設置されていますが、その高さは6.9mもあり、見上げる高さに、ここまで高い津波が襲ってきたのかと思うと鳥肌が立ちました。

「がんばろう石巻」この言葉は震災



8月3日 日和山

震災当時、多くの市民がこの山に登って津波から避難しましたが、眼下の石巻漁港や市街地が津波に流されていくのをただただ見ているしかありませんでした。

ここではタブレット端末を活用し、被災直後の実際の映像やその場所での被災体験談などを学習しました。被災当時の「過去」、そして「現在」、さらにタブレット端末に映し出された「未来」の姿を見ることができ、石巻市への理解を深めることができました。

8月3日 大川小学校

大川小学校は、新北上川の遡上により、校舎全体が呑み込まれました。校庭にいた児童78人中74人(全校生徒108人)と、校内にいた教職員の11人中10人、さらにスクールバスの運転手が津波に流され大惨事となった場所です。崩れかけた校舎がそのままの状態に残されており、保護者からは「校舎が残っていると、思い出してしまふので辛い」という声と、「最期にここにいた証であるため、残してほしい」という声があるという話を聞きました。

避難行動をすぐ取らなかつたこと、避難先として新北上大橋のもと(三角地帯)と裏山のどちらに逃げるかという意見が対立し、最終的に三角地帯に避難することになったが、移動を開始した直後に津波に呑み込まれた事実。津波は海岸から最大で3kmほど内陸に入るとされており、河口から約5km離れた大川小学校には津波は到達し



ないだろうと安心していただけ。防災無線が1回しか流れなかったこと…。もし、違う方法をとっていたら、多くの犠牲は出なかったのでは…。地震や津波は予測不可能であることと災害対策の在り方について深く考えさせられました。

いまだに見つかからない子どもの親は、免許を取り重機を購入し、手当たり次第に掘り、子どもの行方を捜しているといいます。

大川小学校の無残な姿
自然災害の恐ろしさを物語っている

想像を超える被災をした現地の皆さんは、笑顔で接してくれました。そして、誰もが「あの記憶を風化させてはならない」と語り部になって「石巻市」を伝えています。宿泊した女川のホテルの女将さんは、避難所としてホテルを提供し、無我夢中の毎日だったそうです。その時を振り返ると涙が出てくるばかりだと話していました。

今回の事業に参加した当麻町の子どもの感想をご紹介します。

- ・震災の力は人に絶望を与える
- ・地震は怖くて、笑顔を壊すことだと思った

- ・5年経った今でも学校が直っていない
- ・安全だと言われていた小学校は中が全て無くてたたくさんの人が亡くなっている
- ・本当に怖いものだということがわかった
- ・災害を受けた人たちもみんながんばれば何だってできていたから「協力」しているんだなと思った。
- ・努力して復興したことがすごいと思った。努力は大切だと感じた。

最後に、震災当時、小学5年生だった女川町の佐藤柚希さんが6年生の時に作った詩をご紹介します。

女川は流されたのではない
新しい女川に生まれ変わるんだ
人々は負けずに待ち続ける
新しい女川に住む喜びを
感じるために



- 石巻子ども交流事業参加者
- 岡部松菜子(宇園別小学校4年)
 - 佐藤菜南(宇園別小学校5年)
 - 粥川有芽(当麻小学校4年)
 - 村田悠翔(当麻小学校4年)
 - 阿部真弥(当麻小学校5年)
 - 五十嵐樹(当麻小学校5年)
 - 高橋琉湊(当麻小学校6年)
 - 對馬恵里華(当麻小学校6年)
 - 村上妃依(当麻小学校6年)
 - 梁川則子(ポランテアの会)
 - 杉本敬子(ポランテアの会)
 - 中辻京子(ポランテアの会)
 - 菅原笑子(ポランテアの会)
 - 勝田みせ子(ポランテアの会)
 - 引率 五十嵐欣也(当麻小学校長)
 - 引率 澤渡千修(当麻小学校教諭)
 - 引率 小林一久(宇園別小学校教諭)
 - 引率 鈴木英樹(教育委員会職員)
 - 引率 土川千智(教育委員会職員)

町長室の窓から (147)

リオ五輪が教えてくれた
東京五輪が伝えるべきもの

オリンピックの夢の続きは、リオデジャネイロから東京へバトンタッチされた。

17日間の熱闘は、私たちにスポーツの素晴らしさと、友情の尊さをあらためて伝えてくれた。

町民の皆さまもテレビに釘付けとなり、寝不足の連日だったと思う。

私もその一人であり、早めに床に就き、深夜や早朝に目覚しをセットし、オリンピックを中心とした生活サイクルだった。

スポーツ観戦は、録画ではなくライブが一番と信じているので、時間との戦いの日々であった。

選手の活躍は、たくさんの感動と新たな歴史を作ってくれた。

逆転また逆転のレスリング、歴史を作ったバドミントン・卓球、お家芸復活の柔道、世界一の美技の体操、水の王者出現の競泳と、金メダルを称えた文言が新聞紙上をにぎわす。

銀メダルで涙にくれ、銅メダルに大喜ぶする場面も数多くあった。

柔道・レスリングなどの格闘技は、決勝で敗れた悔しさが銀メダルの涙となり、一度敗れ、折れかけた気持ちを見事立て直し、奪い取った銅メダルに喜びの気持ちが表れていた。

特に印象深かったのは、レスリングの吉田沙保里選手の銀メダルである。

「銀メダルで申し訳ない。主将として金メダルを取れなくてごめんなさい」と、敗戦後のインタビューに号泣する吉田選手に、「そんなことありませんよ」と声を掛けるアナウンサーの言葉は実に温かく、聞く者の心を打つ。

テレビ画面に映し出された視聴者からの応援メッセージは、「いま、吉田選手にかける言葉は見つかりません。日本中のみんなが、あなたを抱きしめたいと思っています」…国民の声を代表していた。

数々のドラマを生み、五輪旗は東京の小池百合子知事に引き継がれ、東京オリンピックはスタートした。

新国立競技場の建設、エンブレムの盗用問題とトラブル続きのスタートであるが、リオは私たちに貴重な教訓を与えてくれた。

財政難の開催国ブラジルであったが、大会経費を絞り豪華さを抑えたことが、五輪の原点であるスポーツの素晴らしさを写し出していた。

あの東日本大震災の折、世界の人々は、温かい心と祈りを我が国に寄せていた。

施設の豪華さを競うのではなく、感謝の気持ちを世界に届けたい。

4年後、ありがとうとおもてなしの気持ちで迎えることを心に誓い、リオオリンピックに別れを告げた。

菊川健一／当麻町長

Hello! Baby

1歳 おめでとう

人のうごき 8月末現在・()内は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,669(-9)	3,091(-5)	3,578(-4)	3,066(-1)
うち65歳以上			
2,685(17)			



我が郷土 9月号

今月の表紙写真
「とうまの夏休み
いいもの見つけた？」

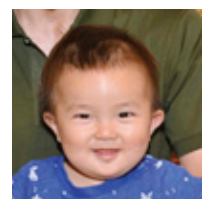
8月1日で1周年を迎えた
“くるみなの庭”

夏休みも多くの家族連れで
にぎわっていました

当麻の夏休み
何かいいもの見つかったかな？

次号発行は10月11日(火)です

「我が郷土」9月号(平成28年9月12日発行)通巻1059号
●発行／当麻町 ●編集／まちづくり推進課
〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号
☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883
ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp/>
Eメール kouhou@town.tohma.hokkaido.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>
ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>
本紙は古紙100%再生紙を使用しています



横山 那生ちゃん (5東4)



佐藤 一颯ちゃん (3西3)

8月31日現在で当麻町に住民票のある平成27年8月生まれの赤ちゃんです (町広報撮影)